令和6年4月23日

学校だより東語目に

氷見市立朝日丘小学校

氷見市朝日丘3番1号 TEL:74-8422 FAX:74-8423

先日は、学習参観及び育友会総会等にご参加くださり、ありがとうございました。保護者の皆様のお力をお借りし、よりよい教育活動を推進していきたいと思っております。今後とも、どうぞよろしくお願いします。

さて、育友会総会では、子供たちにプラスの言葉がけをしてほしいというお話をさせていただきました。そうすることで、学校生活を楽しむことにつながると考えるからです。このことは、子供たちの望ましい行動を育てることにもつながるでしょう。

ポジティブな行動支援(PBS「Positive Behavior Support」)と言う言葉があります。具体的には次のような考え方です。

<PBSの考え方のポイント>

- ・何か問題が起きた後に支援するのではなく、予防的に支援する。
- できていないことではなく、できていることに着目する。
- ・望ましくない行動を「罰則や叱責」で減らすのではなく、望ましい行動 を「称替や承認」で増やす。(結果的に望ましくない行動が減る)

行動する前に、望ましい行動を起こしやすくなるような環境を整え、行動後には、「ほめる」「承認する」ことで望ましい行動に近付けるということです。

学校でも、子供たちをたくさん褒めたいと思っています。「褒め言葉があふれる学校・家庭・地域」でありたいものです。ご協力いただけると嬉しく思います。

<子ども読書の日>

4月23日は子ども読書の日です。

広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるために定められました。また、4月23日~5月12日は、「こどもの読書週間」と定められています。

2018年のPISA調査のデータによると、日本の 15歳の読む文章量は、76か国地域中74位でした。 日本の子どもの読書量は、世界最低レベルのよう



です。生成AI(人工知能)時代が到来している今だからこそ、読書による学びが大切になってくると思います。学校でも読書活動を推進していきたいと思っています。

<ホームページの写真から>

ホームページには、子供たちの頑張っている姿を掲載しています。毎日更新していますので、どうぞご覧ください。



ホームページ







